

# 家畜保健衛生だより

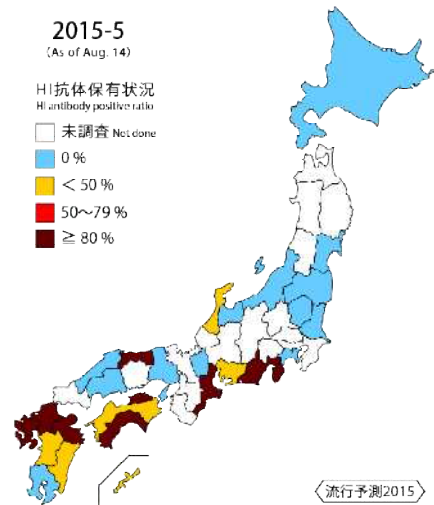
平成28年度 第2号

## 日本脳炎の予防をしましょう！

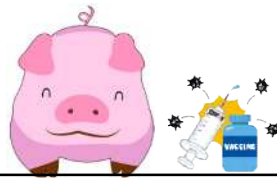
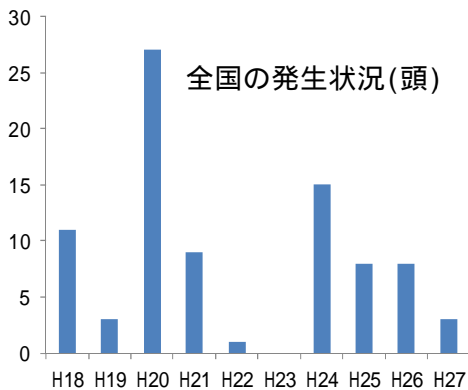
日本脳炎は、日本脳炎ウイルスによって起こる人獣共通感染症です。

コガタアカイエカという蚊の吸血により伝播し、繁殖雌豚では異常産、繁殖雄豚では精巣腫大などを起こし、監視伝染病に指定されています。

以前は未越夏の初産豚に多く発生し、越夏した経産豚での被害はほとんどありませんでしたが、最近では、越夏した初産豚も、経産豚でも感染による被害の報告があります。



平成27年5月  
出荷豚の日本脳炎抗体保有状況  
(国立感染症研究所 HP より)



異常産予防にはワクチン接種が有効です！  
蚊の発生源対策・吸血防止対策もあわせて  
実施しましょう！

## P E Dの発生状況と対策（再確認）

平成27年9月以降、平成28年4月18日までに、14県95農場において本病の発生が確認されており、そのうち関東地方では茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県の一部農場が未だ沈静化していません。引き続き予防対策の徹底をお願いします。

 農場におけるP E D侵入防止対策の徹底をお願いします！

- ✓ 動力噴霧器等による車両のタイヤや車体の洗浄・消毒の徹底
- ✓ 車両消毒の際、足下マットやハンドル等運転席周りの消毒の実施
- ✓ 農場出入り者への衛生対策の協力要請と消毒状況の確認の励行
- ✓ 農場内での専用の作業着と専用の作業靴の使用
- ✓ 定期的な場内消毒と、給餌・給水設備に野生動物の排せつ物が混入しないような管理

 適正なワクチン接種を行いましょう！

異常豚が見られた場合には、直ちに家畜保健衛生所まで御連絡ください。

神奈川県湘南家畜保健衛生所  
〒259-1215 平塚市寺田縄 345

TEL : 0463-58-0152 FAX : 0463-58-5679